

晴山会 topics

VOL.70

「支え合いのまち千葉市をつくる」を テーマに勉強会を開催!!

平成30年2月2日(金) 地域ふれあい広場「はなしま」



2月2日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者60名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回は千葉市保健福祉局から鳩川進一高齢障害部長をはじめ、風戸一彦地域福祉課長、南久志高齢福祉課長、高石憲一介護保険管理課長、清田信之介護保険事業課長を講師として、「支え合いのまち千葉市をつくる～第4期千葉市地域福祉計画と千葉市高齢者保健福祉推進計画(第7期介護保険事業計画)～」をテーマにした勉強会であった。

講演は、千葉市地域福祉計画が「誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすために、地域住民、関係団体、行政等が連携して地域の実情に応じた支え合いの地域社会をつくること」を目的とした計画であること。千葉市高齢者保健福祉推進計画が「地域包括ケアシステムの構築」と「持続可能な介護保険制度の確保」の観点から施策や介護サービスなどを定めた計画であることなどが説明された。

また、高齢者と障害児者を同一の事業所で対応する共生型サービス事業所など平成30年度の介護保険制度改正等についても説明があった。

今回の講演も、大変参考になる有意義で充実した勉強会であった。

— 第66回地域介護公開研究会について —

日時: 2月28日(水) 18:30～20:00

講演: 「備えあれば憂いなし、元気な今、考えること」